



七夕に願いを込めて

# 「マリン・ハウス」通信

令和5年7月号



「七夕」の由来は諸説ありますが、中国の星伝説を元とした「乞巧奠（きこうでん）」という行事や、日本古来の「棚機（たなぼた）」の行事が起源といわれ、芸事の上達や豊作、健康を天に願うものでした。私たちの事業所でも、それにあやかり七夕の行事を行いました。

とようみ工房では、皆で短冊に願いを込め、楽しんで飾りつけを行いました。七夕の頃には暑い日が続いておりましたので、昼食には良く冷えたそうめんとかき氷を提供し、皆さんにとっても喜んでいただけました。

マリン・ハウスでは「七夕祭りの会」が催されました。会場入り口には皆さんで作った色とりどりの飾り物や、願い事を書いた短冊を大きな竹が綺麗に飾り付けられました。それぞれの短冊には、「皆が元気で過ごせますように」などの思いやりに満ちた願い事が多く書かれていました。会場内では、「星に願いを」をはじめとした、この季節に合った名曲のメドレーを流麗なピアノの生演奏で流されました。素敵な演奏を聴きながら、皆さんには良く冷えたメロンを召し上がっていただき、ゆったりとした時間を過ごして頂きました。最後に「たなぼたさま」の曲を合唱して、皆さんで空に願いを捧げました。



## 皆で作った野菜を美味しくいただきました



フランス九十九里では、農園の野菜の収穫が始まっています。きゅうりやナスは毎日5~6本、かぼちゃももうすぐ収穫できそうです。きゅうりやナス

は塩もみして、漬物にして皆さんで食べています。一日で大きくなる野菜にみなさんびっくりされています。



## 毎日の美味しいランチが楽しみです!!



事業所で、日頃提供される昼食は、旬の食材を使った手作りのランチで、みなさんからご好評をいただいております。最近では、今が旬の白子新玉ねぎを使ったサラダや炒め物等、とても美味しいです。また、イベントに合わせたメニューも楽しみの一つとなっています。今

月は、七夕祭りにちなみ冷やしそうめん、旬の果物デザートなど、アイデアを凝らし利用者様に喜んで頂くことが、職員としては励みになります。



## 介護技術の勉強をしました

当法人では定期的に研修会を開き、職員のスキルアップを図っています。今回は介護技術についての研修が行われました。

介護者としての心構えや用具の使い方、排泄や入浴、食事など様々な場面を想定した介助方法や注意点についての講習がありました。講師の方の実体験を交えたお話や、職員をモデルにした介助方法の実践など、介護経験が少ない職員であっても分かりやすく学ぶことができました。今回学んだことを日々の業務に活かし、より良い支援が行えるよう努めていきたいと思っております。



## ★★HAPPY BIRTHDAY!!★★



誕生日を迎えられた皆様  
素敵な一年をお過ごし下さい!!

## 夏野菜がたくさん収穫できました



フランス東金では夏野菜のキュウリとミニトマト、夏の風物詩のひまわりを育てています。

4月に種まきをし、丹精込めて育てた野菜やひまわりが立派に育ちました。採りたてのキュウリは新鮮でみずみずしく、サラダや料理に、みんなで美味しくいただいております。ミニトマトは色づきはじめてきたのであと少し！収穫が今から楽しみです。



## 夏を彩る「おおあみしらさとの花火」

大網白里市主催の夏のイベント、「おおあみしらさとの花火」が4年ぶりに開催されました。



今年は千葉県誕生150周年と、大網白里市の市政施行10周年を記念して、過去最大の5,000発の花火が夏の夜空に打ち上げられました。



【お問い合わせ先】

自立支援センター マリン・ハウス  
千葉県大網白里市南今泉 4832-7

TEL : 0475-77-1066

FAX : 0475-77-1067

MAIL: marinehouse@purple.plala.or.jp

随時見学体験相談受け付け中!!

<http://marinehousechiba.wix.com/home>